

平成 24 年度 決算に係る

定期監査調書

平成 25 年 4 月

総合療育センター

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
(1)	指摘事項	
(2)	監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁
7	収入証紙取扱額調べ	6頁
8	収入事務処理状況調べ	6頁
(1)	分担金及び負担金	
(2)	使用料	
(3)	手数料	
(4)	財産収入	
(5)	諸収入	
(6)	現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	9頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	11頁
11	不納欠損額調べ	12頁
12	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	12頁
(1)	負担金	
(2)	補助金	
(3)	交付金	
(4)	委託料	
13	工事請負費調べ	19頁
14	財産に関する調べ	20頁
(1)	公有財産	
(2)	金券類の受払状況	
(3)	債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	24頁
(1)	土地及び建物	
(2)	物品	
16	借受不動産明細調べ	24頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	24頁
(1)	職員住宅	
(2)	職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	26頁
19	寄附物件の受納状況調べ	26頁
20	備品の処分状況調べ	27頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	27頁
22	当年度における業務の概要	28頁
23	利用者に関する調べ	32頁
(1)	月別利用者の調べ	
(2)	近年の利用者の状況調べ	
(3)	地域別利用者の状況調べ	
24	肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ	33頁
(1)	利用者の病類調べ	
(2)	利用者の年齢調べ	
25	実習生・研修生の受入状況調べ	34頁
26	使用料(診療費)の調定・返戻・減点状況調べ	35頁
27	主な施設の整備状況調べ	36頁
○	意見、要望等	36頁

## 1 前年度指摘事項等に対する措置等

### (1)指摘事項

該当なし

### (2)監査意見

該当なし

## 2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

## 3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	課の主な所掌事務
総合療育センター	事務部	<ul style="list-style-type: none"><li>・人事、財産管理、委託業務監理。</li><li>・予算、決算、収入、支出関係業務。</li><li>・各種法令に基づく届出・申請・報告、その他一般庶務に係る業務。</li></ul>
	地域療育連携支援室	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域・外部関係機関との連絡調整、情報の収集・発信。</li><li>・医療ソーシャルワーカーによる患者・利用者の支援業務。</li><li>・障害児地域療育等支援事業</li></ul>
	医務部	<ul style="list-style-type: none"><li>・診療業務(小児科、リハビリテーション科、精神科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)</li><li>・調剤業務、臨床検査業務、画像診断のための撮影業務、栄養管理。</li></ul>
	リハビリテーション部	<ul style="list-style-type: none"><li>・理学療法、作業療法、言語聴覚療法、心理療法に係る評価及び訓練。</li></ul>
	看護部	<ul style="list-style-type: none"><li>・病棟における入所児の看護業務及び診療介助業務。</li><li>・外来における診療介助、処置、説明、カルテ管理、受診受付関係業務。</li></ul>
	社会参加部	<ul style="list-style-type: none"><li>・入所児にかかる日常生活支援、入退所支援、院内行事の企画実施。</li><li>・外部関係機関との連絡調整。</li></ul>
	通園部	<ul style="list-style-type: none"><li>・医療型児童発達支援センター(肢体不自由児通園) 就学前の在宅肢体不自由児に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応を行う。</li><li>・生活介護事業(重症心身障害児(者)通園) 在宅の重症心身障害児(者)に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談に対応し、地域生活のための心身機能維持を図る。</li></ul>

## 4 職員の定員、現員調べ

(平成25年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年度	24.4.1 現在	当該 年度	24.4.1 現在	当該 年度	24.4.1 現在	当該 年度	24.4.1 現在	
定 員	26	26	71	71	0	0	97	97	
現 員	(1) 24	(1) 24	(5) 71	(1) 72	(0) 1	(0) 1	(6) 96	(2) 97	【育休】6 事務1(保育士1) 技術5(医師1、看護師4)
過不足(△)	△ 2	△ 2	0	1	1	1	△ 1	0	保育士枠1を介助員(現業)1に振替
育児休業 任期付職員	1	1	1	0	0	0	2	1	
臨時職員	1	0	3	0	1	0	5	0	
非常勤職員	4	4	5	5	6	6	15	15	【予算措置】13 事務2(保育士1、医療ソーシャルワーカー1) 技術5(医師1、歯科衛生士2、看護師2) 現業6(現業技術員1、介助員5) 【育児短時間勤務の補充】2 事務2(児童指導員1、事務補助1)

## 5 役付職員の調べ

(平成25年4月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考	
院長	鱈 俊朗	年 4 月 0		
副院長 兼通園部長 兼地域療育連携支援室長	汐田 まどか	5 0	継続勤務期間	18年0月
事務部長	山中 憲良	0 0	出納員	
看護部長	関 香	2 0	継続勤務期間	20年0月
次長	山口 俊司	3 0		
医務部長	杉浦 千登勢	2 0	継続勤務期間	3年0月
リハビリテーション部長	片桐 浩史	2 0	継続勤務期間	3年0月
看護師長	杉岡 智子	4 0	継続勤務期間	6年0月
看護師長	足立 裕季子	0 0	継続勤務期間	5年0月
社会参加部長	石橋 弥雪	2 0	継続勤務期間	9年0月
課長補佐	中村 則子	2 0	継続勤務期間	5年0月

## 6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>児童福祉法に基づく医療型障害児入所施設としての肢体不自由児入所及び重症心身障害児入所</p> <p>決算見込額(センター費) 295, 801千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1, 921千円 一般財源 1, 922千円 その他 291, 958千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児への療育を行い、将来の地域生活に向けて必要なあらゆる支援を行う。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要：障害のある入所児への医療の提供及びリハビリテーション、外出等の生活自立訓練、豊かな生活を送るための様々な年間行事等を実施している。また、通過型施設として、児の卒後の地域生活移行をめざした支援を行っている。</li> <li>・入所児童数 19名（肢体不自由児 2名、重症心身障害児 17名）</li> <li>・入所児と家族のふれあいのため、ボランティア団体と協働し、夏祭りやわくわくコンサート等を数多く実施した。</li> <li>・入所児の保護者と連携し、児の外出に積極的に取り組んだ。（米子がいな祭り、遠足等）</li> </ul> <p>イ 平成24年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児の生育環境整備のため、6月から5か月間非常勤保育士を雇用した（緊急雇用枠。）児の心のよりどころとなり、精神的な安定が見られた。雇用期間終了後は、児に明らかな変化が見られ、生育環境の大切さを再認識するに至った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児対応のためには保育士が大変重要な役割を担っていることを検証したことで、来年度に向けて保育士の配置を要求するに至った。</li> <li>・重症心身障害児が多くなった現在、医療安全は最重要事項である。発生した事故等を検証し、大きな事故発生につながることの無いよう業務を遂行できている。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重度の入所児の地域移行は、在宅生活が困難で、入所施設も限られており、今後も増加していく重症児への対応は大きな課題である。</li> <li>・入所児、短期入所利用者、保険入院患者の状態が重度化しているため、利用する病室が看護師の目の届きやすい場所でなければ、安全管理上問題となってきている。今後は、看護師詰め所の近くにある自習室の病室への改修や、病室への医療ガスの整備等施設の改修改善を行って行く。</li> <li>・入所児、短期入所利用者、保険入院患者の状態が非常に重症化し、現在の看護師数で行っている夜勤看護師5人体制では、医療安全上の十分な体制とは言えず、看護師を増員し、夜勤体制を充実（夜勤看護師6人）することが必要となってきている。</li> </ul>
<p>障害者自立支援法に基づく短期入所</p> <p>決算見込額(センター費) 295, 801千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1, 921千円 一般財源 1, 922千円 その他 291, 958千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で生活する医療ケアが必要な障害児(者)の短期入所を受け入れ、その家族のレスパイト（日常の介護からの一時的解放、休息）や冠婚葬祭等の生活が可能となるよう支援する。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要：ニーズが非常に高いため、受け入れ予定のベッド数を拡大したが、超重症の利用者を受け入れることにより、他の利用者を希望通りに受け入れることは困難な場合がある。濃厚な医療ケアを要する重症心身障害児(者)を優先的に受け入れるよう調整している。調整困難な場合は日程の変更をお願いするなど、家族の希望どおりの利用が出来ない場合がある。</li> <li>・利用者数 平成24年4月～12月平均 5. 4人／日</li> </ul> <p>イ 平成24年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用日数や利用時期について、出来る限り細かな調整をしながら、利用者の希望に添うよう受け入れに努力した。利用者が少ない時期は、ご利用案内を行った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数は前々年度の平均7. 2人／日、前年度は5. 6人／日から、本年度は5. 4人／日と減少しており、利用者の重症化の影響が顕著である。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な短期入所受入のためには、看護師のマンパワーに見合った利用者数や利用者状況でなければならない。若年層の看護師が多く、産休育休への対応として、院内保育や育休代替え正職員看護師の配置などにより、成果は現れているが十分とは言えない。これに対し、利用者の重症化は著しく、事故のリスクを回避することが重要な課題である。</li> </ul>

事業名	概要
<p>医療保険による入院 決算見込額(センター費) 295, 801千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1, 921千円 一般財源 1, 922千円 その他 291, 958千円</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 ・治療のため、医療保険により診療・手術・リハビリ等を行う。また、訓練評価や保護者の技術習得のため、保護者同伴入院を行っている。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・概要：年間を通して実施しているが、特に保護者同伴での入院は、夏休み等の長期休暇中が多い。また、治療の1つの方法である手術が、センターで可能であると判断した症例については、センター手術室で行なっている。</p> <p>・利用者数 平成24年4月～12月平均 6. 6人／日 ・手術件数 6件</p> <p><b>イ 平成24年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> ・重症化している短期入所利用者の状態が、症状悪化したため入院となり長期間受け入れたケースがあり、利用者数の増加につながっている。</p> <p><b>ウ 成 果</b> ・保護者同伴の評価入院や手術は利用者から大変喜ばれている。</p> <p><b>エ 課 題</b> ・成人の重症者は身体の機能が衰えていくため、状態がなかなか改善せず、保険入院が長期になる利用者があり、今後どのように対応していくかが課題である。</p>
<p>生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園) 決算見込額(センター費) 295, 801千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1, 921千円 一般財源 1, 922千円 その他 291, 958千円</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 ・在宅の重症心身障がい児(者)の生活を支え、心身機能の維持増進と生活の質の向上を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・概要：養護学校卒後の重症心身障がい者の生活の質向上に向けた支援を行っている。リハビリテーションによる日常生活での介助量軽減や、屋内活動だけでなく、買い物や化粧体験、散歩などを通して、活力ある生活への支援を行うとともに、社会資源利用に向けた検討等を行っている。</p> <p>・登録者数 10名 ・1日平均利用者数 3. 3名 ・集団での活動(外出・創作等)を積極的に行つた。 ・「できる能力」を活用し、社会参加や自宅・当園での介助軽減について援助した。</p> <p><b>イ 平成24年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> ・利用者の希望が多い入浴を、機械浴(ミスト浴)増設により、希望に添えるよう取り組んでいる。 ・1台のマイクロバスでは対応困難であった送迎希望に対し、2台目の送迎用車が入った後は、希望が有る利用者について、可能な限り送迎を行っている。</p> <p><b>ウ 成 果</b> ・外出活動の回数は昨年度と同程度であった。 ・訪問支援・指導、社会参加支援を積極的に行い、日常生活でのADL・IADL(手段的日常生活動作)の向上、介助軽減へつなげた。 ・重症化が著しい利用者にとって、ミスト浴は、安全性や入浴後の体温の維持にも効果があり、大変喜ばれている。</p> <p><b>エ 課 題</b> ・利用者の障がいの重度化や、医療的ケアの必要度が高い超重症心身障がい者の割合が増加したため、看護師や介助員を増員し対応しているが、十分とは言えず、さらに体制強化が必要。(来年度は非常勤看護師を1名増員予定)</p>

事業名	概要
<p>児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センター (肢体不自由児通園)</p> <p>決算見込額(センター費) 295, 801千円 (センター費の中で当該事業を実施。)</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1, 921千円 一般財源 1, 922千円 その他 291, 958千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の在宅障害児の発達促進を図るとともに、家庭や地域での育児・療育を支援する。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要：親子通園を基本に、保育活動を通じて児の就学前の全般的な発達を促し、二次障害を予防するための支援を行っている。同時に、児童の家庭生活、地域生活を基盤とした育児・療育を支援するために、家族への療育相談及び指導を行なうとともに、地域の保育園、幼稚園等と連携し、連続した療育の提供を行っている。</li> <li>・登録者数 29名</li> <li>・1日平均利用者数 4. 5名</li> <li>・児の障がいに対する共通理解及び支援を図るため、家庭訪問、児の平行通園先である保育園等の訪問に、積極的に取り組んだ。</li> </ul> <p>イ 平成24年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援に関わる職員のスキルアップを図るため、当センターが主催して中国四国・九州沖縄ブロック職員研修会を開催した。 (日時 平成24年11月22～23日／場所 米子コンベンションセンター／参加者 107人)</li> </ul> <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が、個別訓練以外に集団活動を療育として捉えることが出来るようになった。</li> <li>・児童、教員との交流と、障害児への理解の促進を図ることが出来た。</li> <li>・上記の職員研修会においては、“地域で求められるニーズへの対応”をテーマに、「運動発達・リハビリテーション」「保護者支援」「地域における支援の広がり」にかかる発表や質疑が行われ、活発な意見交換を行い、また、他県の施設職員に対し、当県のPRも行った。内容は参加者から高く評価され、その後当センターの取り組みについての問い合わせもあり、当センター療育の今後の広がりが期待できる。</li> </ul> <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職の安定した配置が望ましく、保護者から要望もあるが、人事管理上スタッフの交代は止むを得ない。利用者の理解を得る必要がある。</li> </ul>

## 7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

(1) 分担金及び負担金  
該当なし

## (2) 使用料

(平成24年12月31日現在)  
(単位:円)

目	科	目	種別	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
民生使用料	児童福祉施設 使用料	障害福祉サービス利用料	障害福祉サービス利用料	212	41,264,208	41,133,080	0	131,128	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来96,178
		診療報酬	外来診療開連	764	251,528,634	250,362,635	0	1,165,999	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 1,101,918
		障害施設	障害施設利用料	55	258,224	223,574	0	34,650	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 34,650
		食事料	食事料	60	403,940	368,310	0	35,630	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来194,250
		計(節)		1,458	326,094,391	324,190,035	0	1,904,356	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 18,410
		目計		1,458	326,094,391	324,190,035	0	1,904,356	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	
		職員駐車場料	電柱使用料	87	3,257,100	3,213,900	0	43,200	鳥取県行政財産使用料条例	
		自販機設置使用料	自販機設置使用料	1	4,500	4,500	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		計(節)		89	3,277,560	3,234,360	0	43,200	鳥取県行政財産使用料条例	
		目計		89	3,277,560	3,234,360	0	43,200	鳥取県行政財産使用料条例	
		合 計		1,547	329,371,951	327,424,395	0	1,947,556	鳥取県行政財産使用料条例	

## (3) 手数料

目	科	目	細節	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
民生手数料	児童福祉手数料	児童福祉手数料	児童福祉手数料	150	1,136,210	1,112,300	0	23,910	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	納期未到来 21,920
		目計		150	1,136,210	1,112,300	0	23,910	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	
		合 計		150	1,136,210	1,112,300	0	23,910	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理に関する条例	

## (4) 財産収入

該当なし

## (5) 諸収入

(平成24年12月31日現在)

収入科目			調定金額				不納欠損額		収入未済額		根拠法令名等		備考	
目	節	細節	件数											
延滞金	延滞金		11	9,450			1,190	0	0	8,260	鳥取県延滞金徵收条例			
	目計		11	9,450			1,190	0	0	8,260				
総合療育センター 実習受託事業収入	総合療育センター 実習受託事業収入		20	405,000			401,000	0	0	4,000	実習協定書等			
	目計		20	405,000			401,000	0	0	4,000				
日中一時支援受託 事業収入	日中一時支援受託 事業収入		12	529,200			529,200	0	0	0	地域生活支援事業実施要綱			
	目計		12	529,200			529,200	0	0	0				
弁償金	弁償金	児童福祉施設費弁償金	4	1,079,528			1,079,528	0	0	0	児童福祉法			
	目計		4	1,079,528			1,079,528	0	0	0				
		自動販売機手数料	9	70,935			70,935	0	0	0				
		障害児施設給付費 (県内分)	2	4,409,784			4,409,784	0	0	0	児童福祉法			
		介護給付費 (生活介護)	3	3,072,720			3,072,720	0	0	0	障害者自立支援法			
雜 入	雜 入	その他	162	3,198,685			3,088,535	0	110,150		障害者自立支援法、 予防接種法等 納期末到来 110,150			
	目計		176	10,752,124			10,641,974	0	110,150					
	合 計		223	12,775,302			12,652,892	0	122,410					

(6) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

(単位:円)(平成24年12月31日現在)

収入科目(節)	収 入 溝 額	備 考
児童福祉施設使用料	6,539,051	診療費等の患者負担金、短期入所・通園等の利用者負担金等(窓口における領収)
児童福祉施設手数料	928,530	文書料(窓口における領収)
延滞金	1,190	外来医療費等に係る延滞金
合 計	7,468,771 (6,380件)	

イ つり銭の状況

(平成24年12月31日)		
つり銭の有無	有	つり銭の額(円) 0 (委託業者が用意)

## 9 収入未済額調べ

(平成24年12月31日)

(単位:円)

区分	収入科目	過 年 度 分						現 年 度 分			収入未済額 A+B	未 取 理 由	
		前年度 以前から の繰越額	左のうち 収入済額	不 納 損 額	収入未済額 A	21年度 以前	22年度	23年度	調定額	収入額	収入未済額 B		
民生使用料	児童福祉施設使用料	181,277	69,600	111,677	106,567	2,960	2,150	325,913,114	324,120,435	1,792,679	1,904,356	生活困窮のため H25.1収入済 1,680,595	
	計(節)	181,277	69,600	0	111,677	106,567	2,960	2,150	325,913,114	324,120,435	1,792,679	1,904,356	
	目計	181,277	69,600	0	111,677	106,567	2,960	2,150	325,913,114	324,120,435	1,792,679	1,904,356	
行政財産使用料	行政財産使用料				0	0	0	0	0	3,277,560	3,234,360	43,200	H25.1収入済 43,200
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	0	3,277,560	3,234,360	43,200	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	0	3,277,560	3,234,360	43,200	
民生手数料	児童福祉手数料				0	0	0	0	0	1,136,210	1,112,300	23,910	生活困窮のため H25.1収入済 21,920
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,136,210	1,112,300	23,910	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	0	1,136,210	1,112,300	23,910	
延滞金	延滞金	8,180	990	0	7,190	4,070	3,120	0	1,270	200	1,070	8,260	生活困窮のため H25.1収入済
	計(節)	8,180	990	0	7,190	4,070	3,120	0	1,270	200	1,070	8,260	
	目計	8,180	990	0	7,190	4,070	3,120	0	1,270	200	1,070	8,260	
総合教育センタ集 習受託事業収入	総合教育センタ集 習受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	405,000	401,000	4,000	4,000	H25.1収入済 4,000
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	405,000	401,000	4,000	4,000	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	405,000	401,000	4,000	4,000	

区分	収入科目	過 年 度 分						現 年 度 分			未 収 理 由	
		前 年 度 以前から の繰越額	左 の う ち 収 入 領	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額 A	収 入 未 済 額 B 21年 度 以 前	収 入 未 済 額 内 許 22年 度	収 入 未 済 額 内 許 23年 度	調 定 額	収 入 济 額	収 入 未 済 額 B	
日中一時支授受託事業収入	日中一時支授受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	529,200	529,200	0	0
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	529,200	529,200	0	0
	目計	0	0	0	0	0	0	0	529,200	529,200	0	0
弁償金	児童福祉施設賃料費	0	0	0	0	0	0	0	1,079,528	1,079,528	0	0
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	1,079,528	1,079,528	0	0
	目計	0	0	0	0	0	0	0	1,079,528	1,079,528	0	0
雜入	その他雜入	0	0	0	0	0	0	0	10,752,124	10,641,974	110,150	H25.1収入済 110,150
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	10,752,124	10,641,974	110,150	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	10,752,124	10,641,974	110,150	
合 計		189,457	70,590	0	118,867	110,637	6,080	5,270	343,094,006	341,118,997	1,975,009	2,093,876

10 未収金回収促進のための取り組み状況

取 入 科 目		債権管理事務取扱い有無 領取済要件の有無 作成の有無	取 り 組 み 状 況	取 り 組 み 効 果
目	節	細節		
民生使用料	児童福祉施設使用料	重心児施設利用料 重心児施設医療費 肢体入所施設利用料 肢体通所施設利用料 肢体通所施設医療費 障害福祉サービス利用料 短期入所利用料 重心児通園食事料 外来医療費 保険入院費 日中一時支援食事料 入院付添食事料 付添看護具使用料	督促状4件、金額17,392円発付 督促状1件、金額1,500円発付 督促状4件、金額11,410円発付 督促状10件、金額15,824円発付 督促状13件、金額35,484円発付 督促状14件、金額112,780円発付 督促状6件、金額49,780円発付 督促状1件、金額2,100円発付 督促状10件、金額8,900円発付 督促状4件、金額628,330円発付 督促状5件、金額7,800円発付 督促状5件、金額37,400円発付 督促状7件、金額5,460円発付 督促件数総計84件 督促金額総計934,160円	17,392円納付 1,500円納付 11,050円納付 10,104円納付 11,281円納付 77,830円納付 49,780円納付 2,100円納付 6,900円納付 620,210円納付 5,850円納付 22,130円納付 3,380円納付 納付額合計839,507円
民生手数料	児童福祉手数料	児童福祉施設手数料	督促状3件、金額21,920円発付 督促状発付の外、電話により納入を促している。	19,930円納付
延滞金	延滞金		督促状1件、金額990円発付 督促状発付の外、電話により納入を促している。	990円納付
雜入	雜入		督促状1件、金額25,000円発付 督促状発付の外、電話により納入を促している。	25,000円納付

## 1.1 不納欠損額調べ 該当なし

## 1.2 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ

## (1)負担金

(平成24年12月31日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む)	備考
		全国肢体不自由児施設運営協議会費	全国肢体不自由児施設運営協議会	定額	24.7.11	160,000	全国肢体不自由児施設運営協議会会則第7章第14条 総会	
児童福祉施設費	1,040,000	鳥取県医師会及び鳥取県西部医師会費	(社)鳥取県西部医師会	"	24.7.20外	126,000	鳥取県医師会会費賦課徴収規則第3条及び鳥取県西部医師会定款第5条	第1期、第2期(第3期 62,000円、第4期 62,000円支出予定)
		鳥取県西部歯科医師会会費	(社)鳥取県西部歯科医師会	"	—	—	鳥取県西部歯科医師会定款第6条	(144,000円支出予定)
		日本重症児福祉協会会費	(社)日本重症児福祉協会	"	24.7.3外	146,400	社団法人日本重症児福祉協会定款第6条	
支出金額が10万円未満のもの		11件		24.4.23外		209,450		
目 計		15件				641,850		
児童福祉総務費	20,000		1件		24.10.24	20,000		
合 計	1,060,000		16件			661,850		

## (2)補助金

該当なし

## (3)交付金

該当なし

(4) 委託料

(平成24年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 県単 別の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了年月日 (契約保証金納 付等年月日)	支出区分 支出年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			履行検査 年月日	金額		
				変更	契約(最終)	契約年月日 契約額	委託期間	契約形態				
児童福祉 施設費	単	警備業務委託 料	富士綜合警備 保障(株)	17,955,000円	(24.3.7) 15,750,000円	24.4.1 ~ 27.3.31	H24.2.29 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.16外 3,500,000		
医療計算受付 業務(医科・歯 科)委託料	単	清掃業務 委託料	(有)ワイビー工 業	10,136,700円	(24.4.1) 6,793,500円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.2.29 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.14外 4,578,400		
医療計算受付 業務(医科・歯 科)委託料	単	設備保守点検 業務委託料	みつわビル管理 (株)	1,680,000円	(24.4.1) 1,680,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.22 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.14外 1,120,000		
医療計算受付 業務(医科・歯 科)委託料	単	医療計算受付 業務(医科・歯 科)委託料	(株)ニチイ学館	37,364,400円	(23.2.9) 37,044,000円	23.4.1 ~ 26.3.31	H23.1.20 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.15外 8,232,000	総合評価方式	
タオル設備委 託料	単	タオル設備委 託料	ワタキユーセイ モア(株)		(24.4.1) バスタオル 38円/枚 フェイスタオル 27円/枚 ハンドタオル (おしまり) 17円/枚 (税抜き)	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.21 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.17外 1,124,970		
小計		5件						指	H24.4.30外		18,555,370	

予算科目 (目)	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約				支出の状況			
			予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間	完了年月日 (契約保証金納付等年月日)	支出处区分	支出年月日	金額	備考
			変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	委託期間	履行検査年月日				
国補 県単 別	三光(株) 産業廃棄物処理委託料	三光(株)	45L段ボール箱 730円/箱 20Lペール缶 780円/缶 18Lボリタンク 2,200円/個 45LBニール袋 360円/袋 (税抜き)	(24.4.1) 45L段ボール箱 350円/箱 20Lペール缶 500円/缶 18Lボリタンク 1,000円/個 45LBニール袋 180円/袋 (税抜き)	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.19 (免除)	H24.4.6外	精	24.5.15外 150,557	
児童福祉 施設費 県単	施設維持 管理業務委託 料	太平ビルサービス(株)	4,410,000円	(24.4.1) 3,074,400円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.22 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.14外 2,049,600	
	医療用ガス供 給設備保守委 託料	日ノ丸産業(株)	3,969,000円	(24.3.7) 2,268,000円	24.4.1 ~ 27.3.31	H24.2.29 (免除)	H24.9.13外	精	24.10.15外 378,000	
	医療・害虫防除 委託料	(有)サンクリー ン	252,000円	(24.7.6) 252,000円	24.7.6 ~ 25.3.31	H24.6.25 (免除)	H24.9.13外	指	H24.9.13外	
	一般廃棄物処理 委託料	(有)安井環境 衛生社	733,320円	(24.4.1) 680,400円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.19 (免除)	H24.4.30外	精	24.9.18外 126,000	
	小計	5件								3,157,757

予算科目 (目)	国補 県單の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			支 出 の 状 況	備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間		
				変 更 契 約(最終)	(契約年月日) 契約額	委託期間		
			自動制御機器 設備保守点検 委託料	1,365,000円	(24.4.1) 1,365,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.8.24外
			日本電技(株)				隨	H24.8.24外
			ガススタービン発 電機保守点検 業務委託料	575,400円	(24.4.1) 575,400円	24.4.1 ~ 25.3.31	H23.3.22 (免除)	H24.4.26外
			CT装置&管球 保守委託料	6,174,000円	(24.4.1) 6,174,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.4.30外
			東芝メディカル システムズ(株)				隨	H24.4.30外
			児童福祉 施設費	434,700円	(24.4.1) 434,700円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.4.30外
			X線一般撮影 装置保守委託 料				隨	H24.4.30外
			通園バス運行 委託料	3,116,400円	(24.4.1) 3,116,400円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.22 (免除)	H24.4.30外
			富士SYNAP SE画像運用 システム保守 料(ネットワー クサーバー総 合保守料)	1,956,150円	(24.4.1) 1,956,150円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.4.30外
							隨	H24.4.30外
小 計		6 件						
								9,045,450

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了年月日 (契約保証金納付等年月日)	支出の状況	備考
				予定価格 変更	(契約年月日) 契約額(最終)	委託期間			
児童福祉 施設費	県単	富士コン ピューテック ビオグラム保守料 (ネットワーク サーバー総合 保守料)	富士フイルム ティカル(株)	749,322円	(24.4.1) 749,322円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.4.30外	精 24.5.14外
							隨	H24.4.30外	499,842
		麻酔関連医療 業務委託料	ながい麻酔科ク リニック	1,345,050円	(医療費)× 70%+材料費及 び消費税	24.4.1 ~ 25.3.31	24.3.22 (免除)	H24.5.24外	精 24.6.12外
							隨	H24.5.24外	554,799
		医療機器管理 業務委託料	宮野医療器(株)	315,000円	(24.4.1) 315,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	24.3.23 (免除)	H24.4.30外	精 24.5.17外
							隨	H24.4.30外	210,000
		構内交換機設 備保守委託料	和幸電通(株)	504,000円	(24.4.1) 504,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	24.3.26 (免除)	H24.4.30外	精 24.5.14外
							隨	H24.4.30外	336,000
		寝具設備委託 料	ワタキユーセイ モア(株)	162円/床 (税抜)	(24.4.1) 162円/床 (税抜)	24.4.1 ~ 25.3.31	24.3.22 (免除)	H24.4.30外	精 24.6.12外
							指	H24.4.30外	1,090,509
		外科用X線テ レビ装置保守 点検委託料	島津メディカル システムズ(株)	435,000円	(24.4.1) 378,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.23 (免除)	H24.4.30外	精 24.5.23
							隨	H24.4.30外	252,000
		超音波診断装 置保守業務委 託料	宮野医療器 (株)	703,500円	(24.4.1) 689,450円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.26 (免除)	H24.4.30外	精 24.6.6外
小計		7件							459,616
									3,402,766



予算科目 (目)	国補 県単の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了年月日 (契約保証金納付等年月日)	支出区分	支出の状況		備考
				予定価格 変更	(契約年月日) 契約額 (最終)	委託期間 (契約年月日) 委託額			支 出 年 月 日	金 額	
		医療情報(オーダリング)システム保守(運用支援サービス)業務委託料	(株)ケイズ	2,016,000円	(24.4.1) 2,016,000円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.29 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.14外 1,344,000	特殊な機械の保守の委託を特別な関係を有する者に技術を行わせるため。
		医療情報(オーダリング)システム保守(ウェルス対策)業務委託料	(株)ケイズ	859,000円	(24.4.1) 858,890円	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.3.29 (免除)	H24.4.30外	精	24.5.14外 572,456	特殊な機械の保守の委託を特別な関係を有する者に技術を行わせるため。
		全身麻酔器 オーバーホール委託料	村中医療器 (株)	1,050,000円	(24.11.20) 971,922円	24.11.20 ~ 25.3.31	H24.11.9 (免除)	H24.11.20	精		特殊な機械の保守の委託を特別な関係を有する者に技術を行わせるため。
児童福祉施設費	県単	生活介護サービス委託料	社会福祉法人 真和会	11,700円/日	(24.4.1) 11,380円/日	24.4.1 ~ 25.3.31	H24.4.1 (免除)	H24.11.20	精		当該児童の生活の観点である安来市にて生活介護サービスが受けられ、なおかつ本児は自力で通所することが難しいため、送迎体制が整っていいる事業所を選定するど社会福祉法人真和会の運営する櫻苑しかたため。
		総合教育センター施設内除雪業務委託料	(有)はりもと土建	21,000円/時間	(24.12.18) 15,750円/時間	24.12.18 ~ 25.3.31	H24.12.3 (免除)	隨	精		
		小計		5 件							1,916,456

予定価格  
20万円未満

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産  
ア 土地

行政・普通財産区分	機関名又は施設名等	所 在 地	前年度末			本年度異動状況			差引 額(円)	備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
		米子市上福原七丁目 1751-1	9,276.00	24,160,200	増加 H 減少 H				H H	9,276.00 24,160,200
		米子市上福原七丁目 1771-1	3,279.00		增加 H 減少 H				H H	3,279.00
		米子市上福原七丁目 1752-5	1,315.00	不明	增加 H 減少 H				H H	1,315.00 不明
		米子市上福原七丁目 1753-1	1,249.00	不明	增加 H 減少 H				H H	1,249.00 不明
		米子市上福原七丁目 1753-3	483.00	不明	增加 H 減少 H				H H	483.00 不明
		米子市上福原七丁目 1756	1,600.73	72,633,124	増加 H 減少 H				H H	1,600.73 72,633,124
		米子市上福原七丁目 1757-1	1,447.27	65,669,876	増加 H 減少 H				H H	1,447.27 65,669,876
		米子市上福原七丁目 1758-1	2,167.02	98,328,533	増加 H 減少 H				H H	2,167.02 98,328,533
		米子市上福原七丁目 1758-2	2,100.00	73,500,000	増加 H 減少 H				H H	2,100.00 73,500,000
		米子市上福原七丁目 1775-1	912.00	16,103,744	増加 H 減少 H				H H	912.00 16,103,744
		米子市上福原七丁目 1775-2	925.00	31,231,708	増加 H 減少 H				H H	925.00 31,231,708
		米子市上福原七丁目 1797-16	1,223.00		増加 H 減少 H				H H	1,223.00

行政・普通財産区分	機関名又は施設名等	所 在 地	前年度末		本年度異動状況				差引	備 考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
行政財産	米子市上福原七丁目 1775-3	512.00	10,839,632	増加 H			H	512.00		
	米子市上福原七丁目 1797-20	124.00		減少 H			H		10,839,632	
	米子市上福原七丁目 1797-14	1,330.00	20,301,772	増加 H			H		124.00	
	米子市上福原七丁目 1799-2	54.12	3,864,168	増加 H			H			
	米子市上福原七丁目 1799-8	52.59	3,754,926	減少 H			H			
	米子市上福原七丁目 1755-1	542.54	39,225,642	増加 H			H			
	米子市上福原七丁目 1755-4	540.85	39,103,455	減少 H			H			
	計	29,133.12	498,716,780				0 0			
	普通財産				増加 H		H			
	計		0	0	減少 H		H			
合計		29,133.12	498,716,780				0 0		0 0	
									29,133.12 498,716,780	

イ 建 物

行政・普通財産区分	機関名又は施設名等	所 在 地	前年度末			本年度異動状況				差引 価額(円)	備 考	
			面積 (m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由			
行政財産 総合療育センター	米子市上福原七丁目 13-3		50.60	702,960	増加 H				H	50.60	702,960 車庫	
			7,415.71		減少 H				H		7,415.71 センターボディ	
			258.00		増加 H				H		258.00 電気機械室	
			21.05	2,740,301,350	減少 H				H	21.05	2,740,301,350 医療废弃物倉庫	
			5.13		増加 H				H		5.13 駐輪場	
			120.06		減少 H				H		120.06 車庫棟	
			14.58		増加 H				H		14.58 駐輪場	
					減少 H				H			
							0	0		7,885.13	2,741,004,310	
									H			
普通財産					増加 H				H			
計				0	減少 H				H			
合計			7,885.13	2,741,004,310	0	0	0	0	0	0	7,885.13 2,741,004,310	

ウ 山 林 該当なし

エ 動産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機） 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 63,790	円 266,000	円 277,860	円 51,930	
合 計	63,790	266,000	277,860	51,930	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年12月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 42	枚 50	枚 14 23,360円	枚 78	

(3) 債 権

(平成24年12月31日現在)

債 権 の 名 称	前 年 度 末 現 在 高		本 年 度 中				差 引	備 考
			増		減			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数		
行政財産使用料	円 45,420	2	円 20,460	0	円 24,960	2		
合 計	45,420	2			20,460	0	24,960	2

15 財産の貸付及び使用許可調べ  
 (1) 土地及び建物  
 ア 土 地

行政・普通財産区分	貸付(使用許可)目的	所 在 地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)	貸付(使用許可)先住氏所名	備考
						単価	本年度の 賃付(使用)料		
行政財産	配電機施設設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	コンクリート柱 3本	H22.2.19	H12.3.28	H22.4.1～H27.3.31	4,500	米子市加茂町二丁目51 中国電力株式会社 米子営業所	
計							4,500		
普通財産									
計									
合計							4,500		

イ 建 物

行政・普通財産区分	貸付(使用許可)目的	所 在 地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)	貸付(使用許可)先住氏所名	備考
						単価	本年度の 賃付(使用)料		
行政財産	自動販売機設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	1.0m <sup>2</sup>	H23.4.1	H17.4.28	H23.4.1～H26.3.31	15,960	米子市中島一丁目1-5 白バラ商事株式会社	
計							15,960		
普通財産									
計									
合計							15,960		

(2)物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場  
ア 管理状況

財産の区分	所在 地	1区画の面積 (m <sup>2</sup> )	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市上福原七丁目13番3号 〃	12.5 (舗装なし) 12.5 (舗装あり)	3,600 4,500
普通財産	該当なし		

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減	当月増	当月末		調定額	収入済額	収入未済額
				うち減免	うち減免			
4月	120人	18人	10人	24人	14人	126人	54人	364,500円
5月	126	0	0	0	0	126	54	364,500
6月	126	1	0	3	2	128	56	364,500
7月	128	2	1	0	0	126	55	362,700
8月	126	0	0	1	1	127	56	364,500
9月	127	3	3	2	0	126	53	366,300
10月	126	1	0	0	0	125	53	362,700
11月	125	1	0	0	0	124	53	360,900
12月	124	4	1	0	0	120	52	346,500
1月								
2月								
3月								
合計							3,257,100	0

## 18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成24年12月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度			備考
					稼働 日数	(1ヶ月平均) 走行キロ数	修理費等	
特種用途車	平成17年	鳥取800 さ 38-92	保管換 H18.10.4 H17.11.10	121,009	156	( 644 ) 5,804	225,659	
合計		台 1					225,659	

## 19 寄附物件の受納状況調べ

(平成24年12月31日現在)

品名	規格、銘柄等	数量	見積 金額	寄附申込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納手続 の有無	備考
プリンター	キャノン PIXUS MG6230	1台	25,000	H24.4.2	個人	H24.4.2	有	
絵本		10冊	0	H24.4.20	個人	H24.4.20	有	
書籍 CD		6冊 1枚	0	H24.5.11	個人	H24.5.11	有	
合計			25,000					

## 20 備品の処分状況調べ

(平成24年12月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年 月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする 理由	処 分				備考
							売 払 梨 却 の 别	売 払 方 法・梨 却 理 由	処 分 年月日	売 払 額・ 処 分 費 用	
発声発語促進器	1	S59.3.1	6	円 42,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27	円	
オージオメーター	1	S63.3.29	6	380,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
幼児用聴力検査装置	1	S63.3.25	6	730,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
騒音計	1	S63.3.30	6	310,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
手指消毒器	1	H6.3.28	6	83,121	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
手指消毒器	1	H6.3.28	6	83,121	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
手指消毒器(て・きれい き)	1	H7.2.3	6	83,121	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
手指消毒器(て・きれい き)	1	H7.2.3	6	83,121	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
テルフィードENポンプ	1	H15.9.30	5	231,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
テルフィードENポンプ	1	H16.3.12	5	231,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
床走行式電動介助リフ ト	1	H8.2.23	10	264,710	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
床走行式電動介護リフ ト(電動介助リフト)	1	H8.5.21	10	264,710	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
シリンジポンプ	1	H10.6.3	10	204,750	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
シリンジポンプ	1	H10.6.3	10	204,750	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
エアーマット アドバン	1	H14.10.28	5	115,500	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
レーザーディスクプレー ヤー	1	H2.12.21	5	195,074	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
トランポリン	1	S49.7.23	5	94,000	H24.11.27	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.11.27		
輸注ポンプ	1	H14.10.28	10	183,750	H24.12.26	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、今後の使 用見込みが無いため	H24.12.26		
合計	18			3,783,728						0	

## 21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

## 総合療育センター個別事項

### 22 当年度における業務の概要

#### 【総合療育センターの理念】

私たちは、障害についての質の高い医療・福祉サービスを提供し、豊かな社会生活に向けての支援を行います。

ー利用者の皆さんとともに、今も未来も、豊かで楽しい生活をめざそうー

#### 【総合療育センターの基本方針】

- 私たちは、利用者中心の医療・福祉サービスの提供を行います。
- 私たちは、地域の多くの人たちと協働して、障がい児・者とその家族の地域生活を支援します。
- 私たちは、自己研鑽に励むとともに、障がい児・者の医療・福祉従事者への研修の場を提供します。
- 私たちは、総合療育センターを構成する者として、その運営に積極的に取り組みます。

#### 【総合療育センターの事業の概要（事業費295,801千円）】

##### 1. 施設の役割

- ・発達障がい児を含む障がい児全般の早期発見・早期療育
- ・生涯を見通した継続的な療育
- ・NICU長期入院児にかかるバックアップ施設として機能

##### 2. 施設の機能

###### (1) 医療機関としての機能

- 診療科…整形外科・小児科(脳神経小児科)・精神科(児童精神科)・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科(H20.4～)・皮膚科(H21.4～)・歯科(H17.6～)  
※耳鼻咽喉科及び皮膚科は入所者のみ対象
- 病床数：61床(障害者施設等入院基本料)  
…肢体不自由児及び重症心身障がい児入所50床、医療保険入院5床  
※短期入所6床は医療保険対象外(空床利用による場合も同様)

###### (2) 児童福祉施設としての機能

###### 医療型障害児入所施設

- 肢体不自由児〈定員25人(12/31現在入所者 2人)〉  
重症心身障がい児〈定員25人(12/31現在入所者 17人)〉
- 医療型児童発達支援センター〈定員30人(12/31現在通園者 29人)〉
- 生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)〈1日定員6人(12/31現在通園者10人)〉
- 短期入所〈定員6人(1日の平均利用者数5,4人)〉
- 日中一時支援事業受入(米子市、境港市、伯耆町、南部町、倉吉市、湯梨浜町、島根県安来市、岡山県真庭市)

##### 3. 利用者年間延べ人数(平成24年度4月から12月まで)

外来受診者	9,763人
肢体不自由児入所	367人
重症心身障がい児入所	4,675人
医療保険入院	1,809人
児童発達支援センター	852人
生活介護事業	615人
短期入所	1,495人
日中一時支援	55人

## 【今年度の主な取り組み】

### 1. 医療依存度の高い入所重症心身障がい児の地域移行

医療依存度の非常に高い重心児は、養護学校卒業後の在宅が困難と予想される。在宅に替わる地域の施設も空きがないうえ、濃厚な医療的ケアを要する児の受入は困難な状況である。本年度卒業予定の児について、保護者と自治体及び児童相談所と連携を図り、卒後の生活場所の確保を図るために検討を行っている。

### 2. 医療依存度の高い重症心身障がい者の保険入院及び短期入所

医療依存度の非常に高い重症心身障がい者が増加し、状態悪化のための保険入院や生活を維持していくための短期入所が増加している。センターでは医師と看護師のマンパワーを大変多く必要とするため、他の利用者の利用希望調整を行わざるを得ない状況である。

### 3. ポストNICU児や他の未就学児への支援

鳥取大学付属病院NICUに長期入院後にセンターが受け入れた児や、他の未就学児への支援を行ううえで必要な生育環境を整えるため、保育士の確保が重要となり、6月から5ヶ月間非常勤保育士を配置した。この間は、児にとって非常に好ましい環境となつたためか、児の心の安定から生活習慣が安定し、夜間の就寝も問題無く、看護師の少ない夜間においても医療安全上大きな効果が認められた。児への支援のための専任保育士の配置が大変重要であることが裏付けられたため、来年度も保育士を配置することとしている。

### 4. 医療型児童発達支援センター

本年4月から旧肢体不自由児通園は医療型児童発達支援センターとなり、地域支援の強化が求められるようになった。これに伴い、のびっこワールドでは、地域の平行通園先や家庭との連携をこれまで以上に密にして、利用児への支援を行っている。

### 5. 生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)

通園事業が廃止されたため、在宅重症心身障がい児(者)の支援を、生活介護事業に移行した。また、利用者から要望の高い入浴・送迎について、ミスト浴ができる入浴機及び小型の送迎用自動車の導入、また非常勤介助員を1名増員して、利用者の希望に添うよう運営に努めている。

### 6. 発達障がい児及び保護者への支援(障がい児地域療育等支援事業関係)

障害児地域療育等支援事業と外来診療の一環として、小集団活動である“わくわく教室”及び“がやがやクラブ”を行っている。また、保護者支援プログラムである“ペアレンジャークラブ”“ペアレントトレーニング”を同時にしている。児の通う幼稚園等の訪問、小学校の担当教員の活動状況見学等により情報の共有を図りながら、総合的に発達障がい児への支援を実施している。

### 7. オーダリングシステムの安定稼働

医療安全のための情報共有や指示の正確な伝達、業務の迅速な処理等を目的に、IT化を進め、平成24年4月からオーダリングシステムが稼働している。療育システムも同時に稼働し、療育にかかる情報の共有化においては飛躍的に向上した。今後は診療情報全般のIT化のため、電子カルテ導入を予定している。

#### オーダリングシステム

薬の処方、注射、検査、給食、リハビリ等の指示をシステムを通して行い、その実施報告もシステムで行うことにより診療点数の計算等に直ちに反映される。

また、患者の看護記録やリハビリ計画もシステム化し、患者情報の共有化を図ることで、安全な医療提供に務める。

#### 電子カルテ

オーダリングシステムを包括し、診療にかかる情報全般をIT化し、紙カルテへの記載はしない。他の医療機関と、一定のシステムを介して診療情報の共有が可能。

## 【今後の課題】

### 1. 重症児が養護学校を卒業した後の生活場所の確保

児童福祉法改正後も、センターは18歳まで入所利用する通過型の施設として運営を行っており、養護学校卒後は地域へ生活の場を移すこととなる。しかし、近年は利用児の重症化に伴い、在宅生活が困難な児の生活場所確保が、重大な問題となっている。県内で唯一医療依存度の高い障がい者への対応可能な施設は、鳥取医療センターであるが、満床状態であり対応に苦慮している。県内関係機関会議を開催し、対応策を検討中であるが方向が出ていない。

### 2. 重症化し在宅生活が困難になった利用者への対応

短期入所を利用しながら生活してきた利用者が重症化し、保険入院と短期入所を繰り返して、その生活のほとんどをセンターで送る状況となっている。超重症の利用者であるため、医療的ケアが大変多く必要であり、看護師の業務が増加しているため、特に夜勤帯の看護師が超多忙となり、休憩時間も十分に取れない状況が続いている。他の短期入所利用者の希望に添った受入と、看護師の業務量軽減のためには、看護師を増員し、夜勤帯の勤務人数を確保しなければならない。

### 3. 小児科医師の欠員による入院診療、外来診療への対応

小児科医師欠員と育児休業に伴い、診療業務への影響が大きくなつたため、利用者や地域の開業医への説明と依頼を行っているが、今後も医師不足の傾向は続くため、積極的に地域連携を進めなければならない。

### 4. 皆生養護学校への病弱高等部設置に伴う医療連携

現在、設置が検討されている病弱の生徒を対象とした高等部に関しては、更なる医療連携が求められることとなるが、現状では多様な疾患には対応できず、また内科医がないため、高等部生徒への対応としては、はなはだ心許ない現状である。現在のところ対応策は検討できていない。

### 5. オーダリングシステムから電子カルテへの移行と安定稼働

オーダリングシステム導入後は、職員もシステムになれてきており、次のステップである電子カルテには既に導入したシステムが陳腐化しないよう、早い段階から取り組んでいく必要がある。電子カルテ化することで、センター内の医療情報共有、連携する医療機関との相互共有が可能となり、重症化が著しい利用児(者)への対応がより安全で、適切なものとなる。

## 【各部の業務】

### 《事務部》 人事、会計、物品購入、医療事務、施設管理

一般管理事務のほか、診療に基づく医療費の計算及び請求などの保険医療事務、給付費請求等の福祉施設としての事務、医薬品や衛生材料等の購入、庁舎管理や公用車の運転など、病院運営上必要な業務を担当している。

### 《地域療育連携支援室》 地域療育支援、医療ソーシャルワーク、各種相談

在宅児にかかる支援、入所・通園にかかる相談等について、関係機関と連携し、センターの窓口として、ケースごとの支援、機関連携強化、地域への啓発等を行っている。

### 《医務部》 入院及び外来にかかる診療(整形外科、小児科、リハビリテーション科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)、検査(画像診断、臨床検査)、薬局、栄養管理

入所児・通園児(者)並びに外来児の診療、治療、健康管理、療育方針の立案、薬局(薬剤管理、調剤)、検査(画像診断、臨床検査)、栄養管理を行っている。

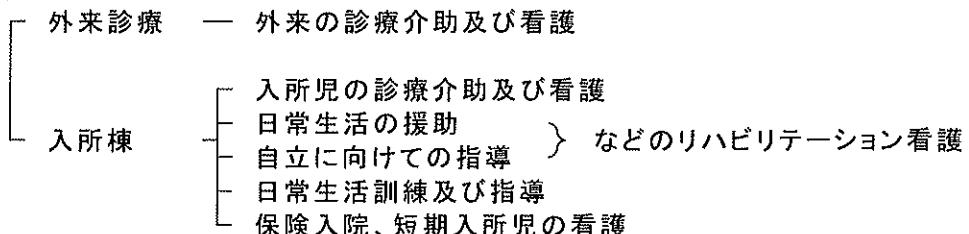
外来では、肢体不自由児だけでなく、小児整形外科疾患、小児内科疾患、精神遅滞、聴覚障害、てんかん、学習障害などの発達障害、不登校、思春期の精神科及び小児精神科疾患も扱っている。

小児内科的治療、外科的治療、障がい児救急医療、手術療法、精神療法、理学療法、作業療法、言語療法、装具療法、総合診断、発達相談、特殊検査(聴力検査、誘発筋電図、脳波検査、各種誘発脳波検査、平衡機能検査など)、身障手帳診断、特別児童扶養手当などの診断書の作成等を行っている。

### 《リハビリテーション部》 入所児・通園児・外来児の、評価、訓練、指導

- ・理学療法(運動療法、物理療法)
- ・作業療法(上肢機能訓練、身辺自立訓練、知覚認知訓練、小集団療法)
- ・言語聴覚療法(構音訓練、摂食訓練、言語発達促進訓練、聴能訓練、小集団療法)
- ・心理療法(カウンセリング、心理検査、小集団療法)

### 《看護部》



療育が必要な子供たちへ、精神面を配慮した温かい看護を実施している。

### 《社会参加部》 センター行事の企画及び運営、幼児保育、学校及び他施設・機関との連絡調整、保護者との連絡調整、家庭訪問、外出学習、ボランティアとの協働

センター内での各種行事の実施や、外出学習を通じ、日常生活の幅を広げるとともに、生活に必要な知識(技能)の取得を援助する。

未就学児の日中保育を通して、児の心を安心安定させ、成長を見守り、児の発達を促す。

隣接の養護学校との連携を図りながら、進路の調整指導等を行う。

入所児童の親子関係における不安材料(別離という状況)の軽減あるいは解消のために、保護者との連絡調整や外泊に取り組む。

### 《通園部》 重症心身障害児者通園、肢体不自由児通園

#### 生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)

在宅の重症心身障がい児(者)に対して、集団での外出活動や創作活動などを通して、日常的な体験・社会参加ができるように、日常生活動作や運動機能等に関わる訓練・指導等必要な療育を行い、機能低下を防止するとともに、その発達を促す。

また、保護者等の療育相談に応じ、家庭における療育技術の習得を支援する。

#### 医療型児童発達支援センター(肢体不自由児通園)

就学前の肢体不自由児に対して、親子通園を基本に保育を通じて全般的な発達を促すとともに、二次障害を防止する。

同時に、家庭や地域における育児・療育を支援するために療育相談及び指導を行う。

## 23 利用者に関する調べ

## (1) 月別利用者の調べ

(単位:人) (平成24年12月31日 現在)

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度末の契約者数等	当年度の増減	12月31日現在の契約者数等	
入所	肢体	実	1	1		2	2	2	2	2	2					1	2	1	2
	重心	延べ	30	8		23	62	60	62	60	62				367				
保険入院	実	15	11	14	19	17	13	9	11	14						18	0	1	17
	延べ	214	243	257	285	221	152	112	148	177					4,675				
短期入所	実	15	21	15	20	19	20	18	18	18	18					96	2	6	92
	延べ	106	158	153	178	186	194	175	145	200					1,495				
日中一時	実	1	1	3	3	3	2	2	2	2	2					5	2	0	7
	延べ	3	4	4	12	15	2	4	4	7					55				
通所	肢体	実	21	21	21	20	20	22	26	26	28					21	9	1	29
	重心	延べ	79	79	93	86	103	98	121	106	87				852				
外来	小児科	延べ	682	882	747	808	855	805	870	796	777					13	1	4	10
	リハビリ	延べ	137	161	163	163	147	141	161	149	135				1,357				
	整形	延べ	62	63	53	59	75	41	75	55	45				528				
	精神	延べ	42	22	49	36	55	31	44	37	39				355				
	歯科	延べ	43	30	27	36	40	29	32	39	25				301				
	全麻件数											1			1				
	その他	延べ	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0				
外来計			延べ	966	1,158	1,039	1,102	1,172	1,047	1,182	1,076	1,021				9,763			
延べ利用者合計				1,966	2,242	2,135	2,281	2,362	2,130	2,241	2,124	2,150				19,631			

※「肢体」は、肢体不自由児である。「重心」とは、重症心身障害児(者)である。

「全麻件数」とは、「全身麻酔による歯科治療」の件数である。

注 「前年度末の契約者数等」欄等は、利用の契約者及び利用登録者等の人数を記載すること。

## (2) 近年の利用者の状況調べ(延べ)

(単位:人)(平成24年12月31日 現在)

区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入所	肢体	2,190		2,133		861
	重心	7,751		6,692		6,703
保険入院		894		755		1,481
短期入所		2,310		2,708		2,621
日中一時		290		45		14
通所	肢体	1,159		923		943
	重心	870		1,133		1,159
外来(合計)		11,081		11,319		12,362
合計		26,545		25,708		26,144
						25,586
						19,631

※平成20年度から23年度の人数は、それぞれの年度の3月31日の人数である。

(3) 地域別利用者の調べ

(単位：人) (平成24年12月31日現在)

区分		県内				県外				合計	
		東部	中部	西部	計	島根県	岡山県	その他	計		
入所	肢体		1	1	2					2	
	重心	1	3	11	15		1	1	2	17	
保険入院		5	1	8	14					14	
短期入所		2		12	14	3	1		4	18	
日中一時				2	2					2	
通所	肢体		1	25	26	3			3	29	
	重心			10	10					10	

※ 外来を除く。

2.4 肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ

(1) 利用者の病類調べ

(単位：人) (平成24年12月31日現在)

区分		脳原性疾患		二分脊椎	筋神経疾患	染色体異常	滑脳症	頭部外傷後遺症	先天性水頭症	肝芽腫術後	化膿性髄膜炎	精神運動発達	その他	計
		脳性まひ	その他											
入所	肢体			1				1						2
	重心	10	3		1	1						1	1	17
	計	10	3	1	1	1		1				1	1	19
通所	肢体	5	3	1		14						5	1	29
	重心	6						2		1			1	10
	計	11	3	1		14		2		1		5	2	39

(2) 利用者の年齢調べ

(単位：人) (平成24年12月31日 現在)

区分		3歳まで				就学前			小学生	中学生	18歳未満	20歳未満	成人	計
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳						
入所	肢体								1	1				2
	重心				1		1		4	7	3	1		17
	計				1		1		5	8	3	1		19
通所	肢体		7	11	5	2	4							29
	重心												10	10
	計		7	11	5	2	4						10	39

## 25 実習生・研修生の受入状況調べ

(単位:人) (平成24年12月31日 現在)

実習名等(受入理由)	依頼元(学校名等)	受入人数		実習費等受入状況
		実人数	延べ人数	
〔医療関係〕				
臨床実習	鳥取大学医学部	66	66	66,000円
〔看護関係〕				
介護福祉実習	YMCA米子医療福祉専門学校	2	40	40,000円
同上	YMCA米子医療福祉専門学校	4	12	12,000円
小児成長発達看護実習	鳥取県立倉吉総合看護専門学校	11	22	県立施設であるため徴収しない
小児看護学臨地実習	米子北高校	16	154	154,000円
〔リハビリ関係〕				
理学療法学科「総合臨床実習」	広島県立広島大学	1	30	30,000円
臨床心理学実習	鳥取大学大学院	2	10	10,000円
同上	鳥取大学大学院	12	24	24,000円
臨床心理学実習	林原 博	1	15	15,000円
〔保育関係〕				
保育実習	鳥取短期大学	2	22	22,000円
同上	鳥取短期大学	2	22	22,000円
保育実習	大阪青山学院大学	1	10	10,000円
合 計		120	427	405,000円

## 26 使用料(診療費)の請求等の状況調べ

区分 月別	社会保険診療報酬支払基金			国民健康保険団体連合会			尼崎市役所			東京都			計			被保険 者負担 額	補助金 額	合計	
	請求額	返戻額	増減	調定額	請求額	返戻額	増減	調定額	請求額	返戻額	増減	調定額	請求額	返戻額	増減				
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,510	0	0	1,651	17,161	0	
	(1,706,895)				0									(1,706,895)				17,161	3,243,750
5月	21,640,048	-5,715,541	2,128	-167,954	15,758,681	11,882,178	-959	0	-25,960	11,855,259	19,125	0	0	1,651	0	0	0	0	3,250,911
	(5,986,526)						(7,540)							33,543,002	-5,716,500	2,128	-193,914	27,634,716	637,633
6月	23,291,553	-10,541,454	0	-11,661	12,735,138	10,763,308	-38,400	0	-35,340	10,689,568	16,290	0	0	1,000	0	0	0	-47,001	23,444,996
	(6,462,042)						(22,750)							(5,994,066)	-10,579,854	0		593,694	24,038,690
7月	28,928,132	-742,045	911	-62,222	28,124,776	10,088,568	0	0	0	10,088,569	15,510	0	0	1,000	0	0	0	0	38,925,293
	(1,586,641)													39,033,211	-7,420,045	911		695,438	
8月	21,921,625	-1,237,181	0	-12,130	20,672,314	10,202,874	0	0	-8,000	10,194,874	18,345	0	0	0	0	0	0	0	38,928,708
	(1,938,013)						(4,554)							(1,586,841)	-1,237,181	0		0	34,714,241
9月	19,304,599	-3,140,445	0	-21,990	16,142,164	12,188,675	-2,013,200	0	-15,200	10,160,275	14,750	0	0	1,4730	0	0	0	-20,130	30,885,533
	(2,941,145)						(3,064,220)							(1,942,567)	0				3,828,708
10月	21,802,131	-923,745,165,167	-46,894	20,986,749	12,923,357	-1,160,060	0	0	0	11,763,297	15,220	0	0	0	0	0	0	0	34,714,241
	(1,059,528)													(1,586,841)	-1,237,181	0		0	34,714,241
11月	19,413,891	-986,003	5,312	-62,782	18,376,518	9,526,132	-21,890	0	-33,580	9,470,662	13,950	0	0	13,950	0	0	0	-37,190	26,317,169
	(1,184,655)						(16,430)							(6,005,355)	0			1,885,202	28,202,371
12月	22,808,646	-2,480,605	2,200	-51,880	20,278,561	7,810,383	-39,162	0	0	7,771,221	15,765	0	0	15,765	0	0	0	0	34,294,108
														(2,220,508)	-2,083,805	165,167	-46,894	32,775,316	1,516,792
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(22,865,645)													(1,201,085)	-1,001,893	5,312	-96,362	27,861,130	1,629,876
計	179,110,625	-25,761,019,175,718	-437,423	153,087,901	85,395,476	-3,273,671	0	-118,080	81,993,725	144,495	(0)	0	0	(27,142,119)	5,302	0	0	0	29,779,769
(注)上段の( )は、再請求分で内訳																			

27 主な施設の整備状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等 なし

(2)監査委員事務局に対する要望等 なし